

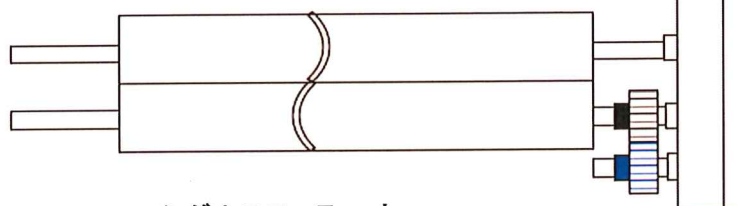
シグナスローラー（Φ51×60P、Φ60×60P）の交換手順

液絞りゴムローラーのシグナスローラー（Φ51×60P、Φ60×60P）交換 （上・下のシグナスローラーを交換）

写真は右側にクワエ尻がある場合です



上下ローラー配置図



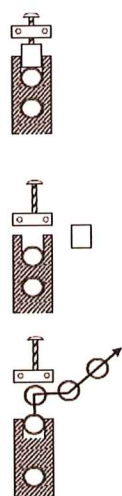
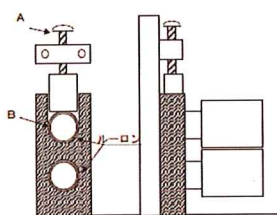
シグナスローラー 上

シグナスローラー 下

ガム部ローラー

液絞りゴムローラーの外し方

1. メイン電源をOFFにします。
2. 両サイドの押さえねじAを緩め、押さえコマを取り外します。
3. 上ゴムローラーを持ち上げて外します。
4. 下ゴムローラーを持ち上げて外します。



上ゴムローラーの取り外し



下ゴムローラーの取り外し

ドライバーで押さえネジを緩める

清掃

1. ガム液を切る鉄芯をウエスできれいにしてください。
中央部にガム液が固着している場合は、ウエスにぬるま湯をつけて拭き取ってください。
2. 槽内に付着したガム液等も拭き取ってください。



鉄芯の清掃

シグナスローラーの交換準備

1. 下ゴムローラーのシグナスローラーを交換します
六角レンチを用いて古いシグナスローラーを取り外します。古いシグナスローラーを六角レンチで取り外し、
下ゴムローラーの場合、サイズΦ51×60Pの新しいシグナスローラーを取り付けます。
2. 上ゴムローラーのシグナスローラーを交換します
下ゴムローラーと同様にシグナスローラーを取り外します古いシグナスローラーを六角レンチで取り外し、
上ゴムローラーの場合、サイズΦ60×60Pの新しいシグナスローラーを取り付けます。

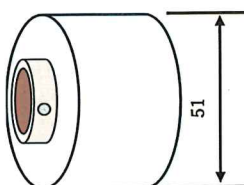


シグナスローラーを古いローラーから取り外します

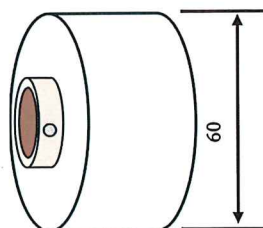
新品と交換する場合は、SUS金属カラーを古いものから外します。

上ローラーの場合：Φ60×60P

下ローラーの場合：Φ51×60P

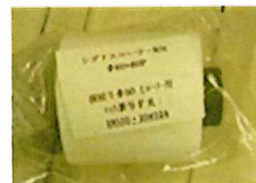


シグナスローラーΦ51×60P
スポンジ部と塩ビパイプは
一体となっています



シグナスローラーΦ60×60P
スポンジ部と塩ビパイプは
一体となっています

シグナスローラー（Φ51、Φ60用）概略図



実物写真

新品のシグナスローラーを開封し
サイズと取付位置を確認し交換します

ローラーの取り付け

1. 取り外しの逆順序で取り付けます。
2. 下ゴムローラーの取り付け時は、平ギアをしっかりと噛ませてください。
3. 上ゴムローラーを取り付け、押さえコマを入れてネジを当てる程度にでネジを回してください。

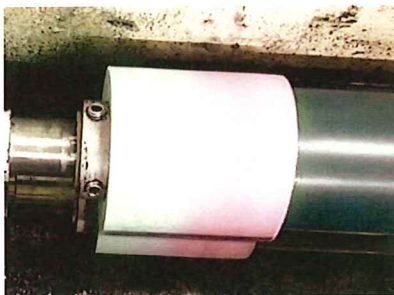


下ゴムローラーの取り付け
（平ギアを噛ませる）



押さえコマに当たる程度にネジ込む

上スポンジローラーと
下ゴムローラーの
端面を合わせます
（ゴムローラーの場合も同様に
端を面を合わせます）



シグナスローラーは重なるようにセットしてください。
液絞り不良の原因になります

交換後は確認して下さい

ガム液の液量調整

1. 液量調整：挿入側より4本目（一番奥）のシャワーパイプ液量を絞って下さい。
（液量が多いとシグナスローラーで絞り切れません。ゴムローラー使用時より液量を少なくして下さい。）
2. ロールー圧調整：上ローラーを下ローラーに乗せ押さえコマのあたりに遊びが無い状態です。左右両側の押さえネジを15分（45°）締めて下さい。
3. 塗布状態の確認：ヤレ版を通してガム液の塗布状態を確認します。版面が鈍く光っている、版裏面にムラが無い状態が良好です。
①版面がテカテカ光っている。②筋ムラがある。このような状況では、液量絞る→ローラー圧（押さえネジを締め）の順で調整願います。液濃度が濃く乾燥しにくい場合は、プロテクター液に水を加えること、または薬液を新液に交換すれば解消する場合があります。